はがの文芸

短歌

持病もつコントロールの儘ならぬ
ひと日一日を過ごす吾が身の
水沼　光代（下延生）

来年の花も見たしと朝顔の
種とる母よ背を丸めつつ
佐山美代子（下高根沢）

松鋏む恥人面して眺めいる
妻の横顔かすかに笑う
柳　治男（与能）

失言は戻らぬことと秋風の
冷気に触れて気付く夕暮れ
荷見　泰一（芳志戸）

俳句

茶の花や回覧渡す垣根越し
稲川　清子（与能）

小春日や幼飛入り太鼓打つ
大村可志子（下高根沢）

秋祭なべく鎮守の旗の音
北井　茂子（東高橋）

年惜むわけても久し友は逝き
小林　省吾（東高橋）

川柳

孫を得て日々の営み孫が決め
長谷川　攻（稲毛田）

嫁むかえ我が家の味変わって来
稲川　章（与能）

鉢植えの春の芽吹きに日向ぼこ
河上　洋子（祖母井）

意思疎通いたわりあって温かい
磯　エツ子（稲毛田）

サークルなどで活躍されている皆さんの作品をご紹介します。

あなたの声を聞かせてね！ お便り待ってます！

●子どもたちがんばれ！

こまちさん

11・12月号と作文で優秀な成績を残した子が載っていました。内容もこれが中学生の作文かと思うような素晴らしいものでした。

作文に限らず、中学生に限らず、芳賀町の子どもたちにがんばってもらいたいと思います。

▲高松イクさん（下高根沢）

▲鈴木モコさん（西高橋）

あなたの声をきかせてね！ コーナー投稿募集

あなたの声をお聞かせください。身近な出来事や町に関する要望・意見など何でも結構です。投稿いただいた中から広報はがへ掲載させていただきます。その際の添削については、ご了承ください。

イラストも募集しています。広報はがのカットとして掲載させていただきますので、濃くはっきりとお書きください。

のりしろ